

小網代の秋・保全確定し新しい時代が開かれてゆきます

2010年7月、神奈川県は、小網代の森70ha保全のための全ての必要用地を確保したと、宣言しました。ポラーノ村運動から満27年の歴史を経て、ようやくの安堵。ようやくのひと安心。「小網代はもう保全されているのだろう」。周囲のそんな憶測に囲まれながら、保全のための最後の難関、ぎりぎりの交渉を乗り越えてくださった県環境農政部担当のみなさまに、心からのお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。本当にうれしい夏になりました。

完全保全の宣言を受け、森は新たな展開に入ります。保全されたのだから誰もがすぐ自由に散策できる、という状況はありません。マムシ、スズメバチ、ラフな足元、倒木、40年間集中的な管理を受けてこなかった小網代は、一般散策者には危険がいっぱい。真っ暗になった水路の開放、流路の変更等で乾燥してしまった湿地帯の本格的な回復作業もこれからです。この秋からさらに向こう数年、森は県、トラスト、連携するNPO調整会議による湿地回復を軸とする環境管理、安全整備の時代に入ります。

水道広場や峠から森に入る道は、残念ながら通行自粛。「整備の済むまで一般散策は自粛をお願いします」。各所にそんなお願いが掲示されます。ご理解、ご協力を、お願いします。そんな事情もあってこの秋からは、調整会議、野外活動連携ネットのいずれの活動も、管理作業以外は湾岸の通路、周辺地域が活動の中心になってまいります。第三日曜の定例管理作業日には、9:30三崎口集合で一般参加者も受け入れて散策と環境貢献をしていただける<小網代ボランティアウォーク>が始まります。これにご参加いただければ、環境貢献もしつつ、干潟を巡る新しい小網代の魅力を再発見していただけるはず。ご参加をお待ちしております。

森は管理の時代へ。この転換を受け、保全活動そのものの焦点も干潟に移ってまいります。調整会議、小網代の森を守る会、流域自然研究会のほか、京浜急行電鉄、マリパーク、シーボニア、さらには漁協とも連携した、穏やかで大きな干潟保全の流れが立ち上がってゆくことでしょう。おりから名古屋では、生物多様性条約締結国第10回会議が始まります。そんな動きもしっかり感じつつ、私たちはこの小網代の地で、森を回復させ、干潟の全面保全をめざす新時代を開いてまいります。小網代の森の湿原と河口の干潟全域を、いずれ、ラムサール条約指定湿地にする。そんな大きな希望をみんなで共有してゆきましょう。 岸 由二

TOPICS

- ・神奈川県のとより2010年7月号に小網代の森保全のお知らせが掲載されました。
- ・2010年度も三井物産環境基金の保全推進事業への助成、および日本財団の環境教育基盤の強化事業への助成を継続していただくことができました。また、昨年度に引き続き、(財)かながわトラストみどり財団より、緑地保全支援事業として水系調査、および環境整備の交付金が承認されました。
- ・9月、京浜急行の各駅に、藤ヶ崎を臨む小網代湾岸の風景ポスター<耳をすませば、天然の水系が育むいのちの物語>が掲示されました。
- ・10月16日(土)、カニパトロール風景が東京MXテレビにて19:00から19:30に放映の予定。

2010年度前半の森の活動実績

- ・花パトロール 計62名
4月18日(31名)、5月16日(15名)、6月20日(16名)
- ・ピオトープ整備 計381名
4月1日(4名)、3日(1名)、4日(1名)、18日(31名)、29日(8名) / 5月1日(3名)、2日(2名)、3日(4名)、4日(3名)、16日(15名)、21日(3名)、22日(3名)、25日(2名)、27日(3名) / 6月20日(16名) / 7月17日(17名)、20日(3名)、24日(35名)、25日(12名)、27日(19名)、28日(20名)、31日(15名) / 8月1日(10名)、10日(27名)、11日(20名)、14日(22名)、15日(11名)、25日(19名)、26日(20名)、28日(12名) / 9月19日(20名)

・カニパトロール 計 312 名

7月17日(17名)、24日(35名)、25日(17日)、26日(6名)、27日(20名) 28日(20名)、31日(16名) /
8月1日(11名)、7日(6名)、8日(5名)、10日(27名)、11日(21名)、14日(22名)、15日(12名)、21日(4名)、
22日(4名)、23日(4名)、24日(4名)、25日(20名)、26日(21名)、28日(13名)、29日(7名)

小網代の森の主な利用実績

・NPO法人小網代野外活動調整会議が環境教育支援を実施した学校・団体(参加者+NPOスタッフ数)

5月8日 神奈川学園中学(205+12名)

5月28日 横須賀学院中学(108+11名)

6月3日 鎌倉市立富士塚小学校(34+5名)

6月5日 横浜市立新橋小学校(114+8名)

6月11日 横浜富士見が丘学園中学(166+12名)

6月12日 土壌の観察会「小網代の森の力持ち」共催(31+4名)

6月13日 神奈川学園高校(33+5名)

7月9日 三浦市教育研究会 生活科総合科 研修支援(10+1名)

9月2日 羽村市立松林小学校(47+7名)

・NPO法人小網代野外活動調整会議が環境教育支援以外の事業で案内をした学校・団体、及び独自の観察会など

6月1日 横須賀水と環境研究会 三浦半島川紀行(16名)

7月14日 京浜急行 干潟観察会(135+11名)

・小網代の森を守る会 森の講座花編 計 39 名

4月4日、11日、25日/5月2日、9日、23日、30日

・小網代の森を守る会 定例観察会 計64名

4月29日第104回(41名)、6月27日第105回雨天中止自主グループ(15名)、8月14日第106回(8名)

・NPO法人流域自然研究会 小網代の森まるごと流域体験 計37名

4月18日(5名)、5月16日(10名)、6月20日(22名)

事務局より

◆ 毎月第3日曜日を定例活動日とします。事前に参加登録をお願いします。

道パトロール(10時三崎口集合)	2010年10月17日、11月21日、12月19日
ビオトープ整備(13時アカテガニ広場集合)	2011年1月16日、2月20日、3月20日
	雨天実行 軍手・食料・長靴持参 雷警報発令時等には中止あり

◆ 毎月第3日曜日、学習ボランティアウォークを実施します。一般の方も参加できます(事前申込不要)。

9時30分三崎口駅集合、汚れてよい服装、長靴必携、雨天中止、12時現地解散。

◆ カニパト2010無事終了いたしました。観察参加者は計540名でした。前半はカニの出現数が少なく心配しましたが、8月末になって圧倒的な数の放仔が見られました。春の低温が影響したのでしょうか。

◆ 2009年度、当NPO法人への寄付は1,032,500円でした。ご支援ありがとうございました。

2010年度の寄付は9月末現在1,598,000円になっております。引き続きよろしく願いいたします。

◆ 正会員・賛助会員の皆様会員継続をお願いします。一口5千円です。当会の財政確立にご協力下さると幸いです。

会費・寄付金払込先:郵便振替口座 00240-1-95307 特定非営利活動法人小網代野外活動調整会議

特定非営利活動法人小網代野外活動調整会議

連絡事務所 〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西1-9-13 アクワレル302

TEL 045-540-8320 FAX 045-546-4344

ホームページ URL=http://www.koajiro.org/